

目 次

目次

第8回企業紹介	6. サービス業……………14
岡本住建株式会社	7. 建設業……………16
1. 概 況……………1	8. 不動産業……………18
2. 全業種総合……………2	9. グラフで見た動き……………19
3. 製造業……………4	(1) 前年同月と比べて
4. 卸売業……………10	(2) 経営上の問題点
5. 小売業……………12	10. 各種統計資料……………21

1. 調査期間 平成29年7月～9月期実績
平成29年10月～12月期見通し
2. 調査時点 平成29年9月上旬
3. 調査対象 西濃を中心とした地域の当金庫取引先事業所600社
4. 調査方法 アンケート調査 前期(3ヶ月前)と前年同月(12ヶ月前)と比較した質問を実施。
5. 回答企業数 575社 (回答率 95.8%)
6. 対象企業の地域

	大垣市	瑞穂市	本巣市	海津市	養老郡	不破郡	安八郡	揖斐郡	本巣郡
件数	234	21	66	16	39	32	49	97	21
%	40.7	3.7	11.5	2.8	6.8	5.6	8.5	16.9	3.7

西濃地方2市4郡(大垣市・海津市・養老郡・不破郡・安八郡・揖斐郡)に近隣の2市1郡(瑞穂市・本巣市・本巣郡)を加えた地域(4市5郡)

7. 回答企業の内容

規模 \ 業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	計	構成比
1～10人	83	20	97	54	71	24	349	60.7%
11～20	41	7	8	8	27	0	91	15.8
21～50	32	6	8	13	18	0	77	13.4
51～100	18	5	3	3	5	0	34	5.9
101～300	14	1	1	1	4	0	21	3.7
301～	2	0	0	0	1	0	3	0.5
計	190	39	117	79	126	24	575	100.0
構成比	33.0%	6.8	20.3	13.7	21.9	4.2	100.0	—

8. 分析の方法 D I を中心に分析、但し、サンプルが少数なものは実数比較

D I (Diffusion Index) について

D I とは、増加企業割合から減少企業割合を引いた数値で、どちらの力が強いかを比べて、景気がどの方向に向きつつあるかを見る方法である。

(例) 前期に比べて売上が増加した企業割合30%、変わらなかった企業割合50%、減少した企業割合20%の場合、D I は $30\% - 20\% = 10\%$ となる。

本レポートの分析について

本レポートの全業種総合及び各業種の分析は、前期(3ヶ月前)と比較した回答結果で実施しました。